



社日交流センターだより

平成29年12月20日 発行
No. 70
安来市社日交流センター
☎ 23-2048
館長 今岡孝示
主事 上杉朋子
主事 須山美枝子



地域は大家族

☆ 安全安心なまちづくり ☆ みんなで広げる地域の絆
☆ 挨拶と笑顔で元気なまち 社日



社日音頭発表会で踊りを披露

に岩佐前
館長が考
えておら
れた事で
はないか
と思うよ
うになり
ました。
「地域の
皆さんが
一緒に集

月日の経つのを早く感じています。
でも、スタッフの皆様にはとても長
かったのかもしれませんね。毎年
地域の皆様に楽しんで頂ける企画を
経て、実行、反省と実行委員さんは
大変でしたね。お疲れ様でした。皆
様の頑張りで年々地域の皆さんの参
加が増えて来ました。これが十年前



社日音頭と児童とのふれあいについて

さくら会代表 長沢 徳子

社日まっ
りが始まっ
て今年で九
回目になり
ましたね。

われる、大きな何かをやっているとい
い、子供からお年寄りが一緒に」と
考えているとお話をされました事
を思い出しました。これは本当に大
成功ですね。

社日音頭については、社日音頭は
歌詞の募集があつて角森玲子様の詩
が当選になり、当時社日小学校の音
楽の先生で内田智保子様が作曲をさ
れ、丸瀬一宇様が安来節調に編曲さ
れました。唄は地元吉野和夫様に
決まり、この歌に（合の手）を入れ
たいので歌ってほしいと依頼され、
民謡教室の皆さんに歌って頂き、安
来節演芸館で録音がありました。

さてこれからが大変、民謡を踊り
始めたまだ日の浅い私は、どうした
らいいのか戸惑い、いろいろなビデ
オなど参考にして作り始めましたが、
この歌詞には地域の子どもの様子、
地域の名所旧跡などが沢山歌われて
いて、一番から通して同じ動作で良
いのか、又誰でも簡単に輪に入って
踊られるのかなど、迷いながら動作



今年の社日ふるさと祭りでの社日音頭

を作り、
教室の皆
さんや交
流センタ
ーの皆さ
んに参加
をして意
見を言っ
て頂きな
がら出来
上がりま
した。

来た事により、社日小学校三年生の
皆さんと練習をする機会を頂き、毎
年交流をさせて頂いています。練習
が終わると皆さんからお礼のお手紙
を頂きます。練習をして元気なパワ
ーをもらい、お手紙でまた励まされ、
元気の源をたくさん頂いております。
社日音頭に出会えた事により、地域
の皆様、小学校三年生の皆さんとの
交流をさせて頂き、社日音頭には本
当に感謝しております。スタッフの
皆様、そして地域の皆様大変でしょ
うが、これからもずっと、ずっとと
続けて行ってほしいとお願い致しま
す。

10月8日(日)、天気にも恵まれ、「第9回社日ふるさと祭り」が大勢の皆様にご参加いただき、盛大に行われました。

今年は島根県警察音楽隊の皆様にも参加していただき、大盛況のうちに終わりました。

第9回 社日 ふるさと祭り



名司会の佐賀楽長

島根県 警察音楽隊



すてきな演奏でした！



可愛いカラーガードの皆さん



歌うポリス&踊るポリス



みんなの作品展 in 社日



ポピー編物教室の作品



立派な黒松が出迎えて



地域の方々の素晴らしい作品



絵手紙教室の作品



城谷保育所5歳児の皆さんの生花

盛り上がった じゃんけん大会



社日元氣塾

社日体協共催

第二回社日元氣塾

春雨や落雷の「お達者落語会」



春雨や落雷

平成二十九年九月九日（土）十四時より、社日交流センター集會室に於いて、社日体育協会との共催で「春雨や落雷のお達者落語会」を開催致しました。

「笑って免疫力を高め、

病気に打ち勝ちましょう！」と題して、第

一部は「江戸古典落語の『ちはやふる』」を第二部では「健康講話」の口演をしていただきました。

第一部は一番太鼓、二番太鼓と鳴り響き、

五十余名の観客は拍手でお出迎えをしました。そして、落雷さんの古典落語にあつという間に釘付けになってしまいました。

第二部では「健康講話、笑って癌をやっつけよう！」と、一日五回笑うことによって、癌細胞をやっつけるNK細胞を増やすことが出来、癌を克服された方等の例を取り上げて、出雲弁を交えながら面白おかしくお話しをしていただきました。

最後に皆さんで大いに笑い、安部先生とハイタッチをしながら終わりました。



春雨や落雷(安部先生)の健康講話



みんなで笑ってハイタッチ！

第三回社日元氣塾

日本遺産「出雲國たたら風土記」ツアー

十月三十一日（火）、

第三回社日元氣塾「日本遺産『出雲國たたら風土記』ツアー」を開催し、天気にも恵まれ、四十七名ものご参加を頂き、楽しく行ってきました。

マイクロバス二台に分乗し、最初に雲南市吉田町の「菅谷たたら山内」そして「田部家土蔵群と吉田の街並み」をガイドさんの説明を交えて散策しました。

腹ごしらえをして、次は名作「絶唱」の舞台にもなった「絲原家記念館」を見学、最後に「金屋子神社・金屋子神話民族館」を見学して帰路に着きました。

昔は「絲原家記念館」は家の中まで入れませんでした。今はお屋敷の中まで入れてとても良かったと、参加者の皆さんに喜んでいただきました。



絲原家記念館にて



↑
絲原家の立派なお屋敷

菅谷たたら山内の説明を真剣に聞いています！



おめでとう!

平成29年度ペットボトルロケット打上大会 団体の部 第二位！ 安来地区 優勝！

平成二十九年八月十九日(土)、松江市営陸上競技場に於いて、松江・安来広域連携事業「平成二十九年年度ペットボトルロケット打上大会」が行われました。

社日地区からは七月八日(土)に行われた社日大会の上位四名の皆さんが社日代表として出場しました。

二人一組でどちらか成績の良い方で競う「チーム戦」と四人の成績の合計で競う「団体戦」が行われました。

ペットボトルロケット研究会の皆さんのご指導のもと、前日に改めて各自で作成したペットボトルロケットを手に参加し、全員が好成績



表彰式で社日チームの4人



お世話になったSPKの皆さんと

センターへ二日間派遣されることとなりました。
十一月二十五日、二十六日と二日間松江地区上位チーム五名のお友達と共に思い出に残る旅行が出来たことと思います。



将来は宇宙飛行士かな？

を収め、団体戦で見事に第二位と輝かしい成績を納めました。そして、Bチームはチーム戦でも二位という素晴らしい成績でした。

安来地区参加四チーム中、見事一位となり四人の中から一番成績の良かった、四年生の中原陽太君が松江の代表のお友達と一緒に、筑波宇宙

夜になると外灯もなく、足元が悪く、歩くのがとても大変だった社日交流センターの玄関から駐車場にかけて、時には転んで怪我をされる方、暗くて物騒だと教えて下さる方等々、私たち職員もどうしたものかと思案していました。

この度、玄関の有感センサーも明るくなり、そして、交流センターから駐車場にかけて二つの外灯がつけました。暗くなりライトが点灯することでも明るく、安心して、そして安全に歩くことが出来るようになりました。

明るくなりました！

また、休養室の蛍光灯もLEDに変わりました。とても明るく、より利用して頂きやすくなったのではないかと思います。皆さんのご利用をお待ちしています。



これからの予定

平成30年
1月27日(土) 弦楽ミニコンサート
2月17日(土) 親子クッキング
4月8日(日) 桜まつり

*都合により日程・内容の変更がある場合もあります。

年末年始の 休館のお知らせ

平成29年12月28日午後から

平成30年1月4日まで

休館とさせていただきます。

*尚、1月5日(金)からはご利用は可能ですが、通常業務は9日(火)からとなりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

編集後記

「今年は柿がたくさん穫れた」と皆さんに持って来ていただき、おいしくいただきました。ありがたうございました。そして、カメムシも沢山見かけました。というところは……もしかして、雪がたくさん降るのかな？ ちょっと怖い気もしますね。皆さん、良いお年をお迎えください。そして、来年も変わらずよろしく願っています。